

高岡駅前エリア



1

大伴家持像

作 者 米 治一
設置場所 高岡駅前広場
設置年度 平成26年
大伴家持と少女2人。昭和56年に第1回万葉まつりの開催を記念し設置されたのち、クルン高岡地下街のフルオープンに合わせて修復、再設置された。

高岡市ドラえもんポスト

設置場所 高岡駅交通広場(待合室)
設置年度 平成25年

高岡市出身のまんが家藤子・F・不二雄先生の生誕80年を記念して、先生の代表作である「ドラえもん」をモチーフとして高岡銅器で制作したもの。

2



3

ドラえもんの散歩道

設置場所 ウイング・ウイング高岡広場
設置年度 平成23年
(平成6年から万葉の杜に設置されていたものを移設)

ポールの上にドラえもんとその仲間たちの立体ブロンズ像を設置し、子供たちにも親しまれる楽しい空間となっている。



4

万葉の風

ケヤキによるイメージづくり、空間を支える自然石、石にまつわる「風のオブジェ」、出会いのオブジェ、白大理石の長いベンチ

制 作 万葉の風制作チーム
設置場所 ウイング・ウイング高岡広場
設置年度 平成16年(高岡市パブリックアートまちづくり市民会議事業)

万葉の時代から愛されたケヤキを自然の美しさのシンボルとして、大きなオブジェは四季折々の風を、小さなオブジェは人や文化が出会うことをイメージしている。



ほかほか

制 作 菊原 千寛、喜多 章江
藤田 愛子、吉行 良平
設置場所 高岡中央駐車場前
設置年度 平成14年

「交通安全都市たかおかのシンボル」として、高岡短期大学(現富山大学芸術文化学部)の学生が制作。道祖神をモチーフに、親が子供を温かく見守る姿を表現している。

5



すえひろーど

6

水のみ獅子像

設置場所 末広町
設置年度 平成4年

すえひろーど整備で、末広町商店街振興組合が設置。眼のセンサーが察知すると、獅子の口から水が出る。



7

ぎんぎんざらざら

作 者 岩野 勇三
設置場所 末広坂小公園
(北陸銀行高岡支店前庭)
設置年度 昭和58年
(彫刻のあるまちづくり事業)

童謡「夕日」のイメージを表現した子供の群像。季節により衣装をまとうことで親しまれている。



春 Spring



冬 Winter



室崎琴月胸像

童謡「夕日」で知られる高岡市出身の作曲家、室崎琴月。平成23年、室崎琴月生誕120周年記念事業実行委員会が設置。